



加曾利貝塚

加曾利貝塚は縄文時代の貝塚を伴う大規模な集落跡で、縄文人が約7,000年前より住み始めました。約5,000年前から北貝塚が形成され、その後南貝塚が形成されました。北貝塚は縄文時代中期の貝層が、南貝塚は後期の貝層が発達しています。



奈良県立橿原考古学研究所
特別指導研究員

松田 真一 先生
同行

上総・下総

の縄文遺跡をめぐる旅

2027

2月17日(水)

2月19日(金)

3日間



国立歴史民俗博物館

先史・古代から現代に至るまでの歴史と列島の民俗文化をテーマに、実物資料に加えて精密な複製品や学問的に裏付けられた復元模型などを積極的に取り入れ日本の歴史と文化についてだれもが容易に理解を深められるよう展示されています。



千葉市郷土博物館

「千葉市立郷土博物館」、千葉市に関する常設展示や企画展示を行っている博物館で博物館の建物は、天守出現以前の中世城郭の姿を模した模擬天守となっています。



西之城貝塚

利根川沿いの神崎大橋近くにある西之城貝塚は貝層はほぼ水平に堆積しており、2次調査において貝層下から井草1式期の竪穴住居跡が発見され、当時としては最古の住居跡として注目を集めました。

★★★ 見学地の一部に、急な坂道や古墳の斜面、山道、長い階段を登る場合や長い距離を歩くことがあります。

このような場所も見学します

さんや
山野貝塚

縄文時代後・晩期(今から約4,500年前～2,500年前)の遺跡で東西140m、南北110mの範囲に馬蹄形(ばていけい)に高まる貝塚を見ることができます。

さいひろ
西広貝塚

遺跡は直径が150メートル近くある馬蹄形の大型貝塚です。ムラの周りに食べかすの貝殻などが捨てられ続けた結果、分厚い貝殻の層が居住域の平坦部を取り囲むように堆積しています。

よやま
余山貝塚

縄文時代後期から晩期を中心に、標高7メートルの浜提上の集落により形成された貝塚で多量の貝輪(かいわ)の出土から貝輪の生産跡と推定されており、釣針、モリ、ヤスなどの骨角製(こっかくせい)の漁具も豊富に出土しています。

※このほかの立ち寄り場所や、詳しい行程については裏面をご覧ください。

宿泊ホテル
大浴場付き!

伊丹空港発着

羽田空港発
成田空港着

旅行代金

122,000円 税込

102,000円 税込

いずれも2名様1室ご利用お一人様の料金です。

株式会社国際交流サービス社長 辻田洋一が伊丹空港から全行程同行いたします

- 1人部屋ご利用の場合は、旅行代金とは別に2泊分4,000円(消費税込)が必要です。
- シングルのお部屋は部屋数に限りがございますので早めにお申込下さい。
- バスの座席をお一人様で2席ご利用の場合は、旅行代金とは別に1日当たり2,000円(消費税込)が必要です。
- ご旅行代金に1,000円の追加で、国内旅行総合保険(任意)にご加入いただけます。
- 2/17(水)：市原市：ホテルルートイン市原(大浴場付き)
- 2/18(木)：銚子市：ホテルルートイン銚子駅西(大浴場付き)
- 最少催行人員：15名(定員40名)

申込締切 2026年12月25日(月)

※但し、定員に達し次第締め切らせていただきます。お早目にお申込み下さい。

お申込み・お問い合わせ「考古学ツアー専門」

株式会社 国際交流サービス

観光庁長官登録旅行業第1793号 総合旅行業務取扱管理者：辻田洋一
総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に関し担当者からの説明にご不明な点があればご連絡なく取扱管理者にお尋ねください。

TEL:06-6263-7855

受付時間10:00～17:00月～金(祝祭日を除く)

FAX:06-6263-7856 MAIL:kks@kcd.biglobe.ne.jp

〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町1-7-16 ハイタウン北久宝寺ビル102

ホームページ
QRコード▶

